

令和6年第2回定例会スポーツ・文化の振興に関する特別委員会

06月12日-01号

◆今井俊哉 委員

追加資料6の知事の意見提出について聞きたい。国スポは、非常に多くの人に関わる大イベントである。また、予算もまだ全貌が見えておらず、その規模からして重要度が非常に高い事柄だと思う。これに対して、先ほど5月上旬に鳥取県知事から声かけがあって、昨日、要望を伝えてきたということだが、競技団体はもちろん、その他の関係者からも意見を聴取した上で要望される方がベターだった。要望の内容は非常に妥当だと思う。もちろん今の時代に合ったものにしなければいけないし、無駄なお金をかけてはいけないと思う。

ただ、これが既定路線化してしまうのには疑問がある。今後、この国スポに限らず、事柄や予算規模の大きさなどから重要なものについては、議会側にも情報を提供してほしい。今回橋爪委員長的一般質問に対する答弁の中でもあったとおり、委員長、副委員長個人に対してでも良いのかもしれないが、情報として伝えるなど、配慮が必要だったと思うが、部長の意見を聞きたい。

◎新井 地域創生部長

確かに慌ただしく決まったものではあったが、Web会議の前に報道機関にお知らせしたときに、常任委員会や特別委員会の委員の皆様にもお知らせすべきだった。それを失念してしまったのは、常々、湯けむり国スポ・全スポぐんまの基本方針に掲げられている内容と変わらなかったためである。スポーツ協会や競技団体の皆様、県議会の皆様にも既に御説明してあることの範囲内であったためである。それでも動きがあることだけはお知らせすべきであった。今後も様々な重要案件があると思う。全てというわけにはいかないと思うが、私が重要と考えたものについて、今後はお知らせしたい。

◆今井俊哉 委員

お知らせではなくて、できれば議論をすることを考えてほしい。今日の午後に全員協議会が予定されているが、これと根っこは同じで、意見交換などをする機会がないと後でこじれる。